

調査研究事業の充実・強化について

平成24年2月1日
財団法人千葉県下水道公社
理事長 宍倉 健二

財団法人千葉県下水道公社は、下水道知識の普及啓発活動、下水道技術の調査研究及びその成果の活用等を行い、併せて下水道施設の管理その他の下水道事業に関する諸業務の受託を行うことにより、下水道の円滑で効率的な整備の推進を図り、もって県民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全に寄与することを目的として、平成4年3月に設立されました。

設立以来20年間にわたり、普及啓発事業、調査研究事業、技術者養成事業、管理受託事業、建設受託事業等を実施してきました。この間、下水道事業を取り巻く環境は大きく変化し、安定した下水道経営の確保、効率的な維持管理の推進のほか、今日では健全な水循環の創出、エネルギーの再生・活用、低炭素社会や資源循環社会の推進なども求められています。

下水道をめぐる様々な課題に対応し解決していくためには、下水道に関する技術や知識を蓄積し効果的に展開できる組織が必要であり、当公社はこれを担うものと考えています。技術力の更なる向上を図り質の高いサービスを提供するために、調査研究事業は大変重要であり、公益的な組織である下水道公社の力の源をなすものです。

従来の調査研究事業は下水道公社が単独で実施してきましたが、下水道技術が複雑化・多様化している現在、調査研究事業を充実・強化するため、各種の教育機関や研究機関をはじめとした下水道に関係する団体との共同研究に取り組むこととしました。「調査研究事業実施要綱」「共同調査研究事業実施要領」「調査研究事業実施フロー」を公開し、意欲ある企画を募っています。

私ども下水道公社は長年にわたり流域下水道の維持管理業務を受託しています。共同研究の実施に当たっては、公社がこれまでに培ってきた豊富な経験や各種データが活用できるなど、下水道に携わる多くの方々にとって共同研究のメリットは大きいものと考えています。

皆様の奮ってのご応募をお待ちしております。

問合せ先 財団法人千葉県下水道公社 総務課
電話：043 - 278 - 1631